

一般財団法人 先端加工機械技術振興協会

平成30年度事業報告書

平成30年4月01日から平成31年3月31日まで

運用財産の有効活用により「高度なものづくりのための先端的加工機械技術」に関する研究助成、調査研究、成果普及の各事業を一層充実することにし、下記の諸事業を行った。

I 先端加工機械技術に関する研究助成

7月末の締切までに申請のあった11件の申請について、8月下旬から各審査委員による書面審査を行った後、10月3日（水）開催の研究助成審査委員会において厳正かつ公正な審査の結果、下記の7件が助成対象の候補となった。その後、理事長の承認を得て正式決定し、11月下旬から12月上旬に研究助成金（7件総額490万円）を申請者の所属機関に送付した。

- ①「超音波ビーズ粉砕加工技術の開発によるペロブスカイトナノ結晶の作成」
・梅本 和輝氏（山形大学 大学院生）（70万円）
- ②「大気圧プラズマによる局所微細加工とポストプロセスへの展開」
・中澤 謙太氏（静岡大学 助教）（70万円）
- ③「MIM応用金属積層造形技術に関する研究」
・阿部 壮志氏（埼玉大学 助教）（70万円）
- ④「原子レベルで改良したカーボン触媒を搭載した新たな化学工具の創出」
・有馬 健太氏（大阪大学 准教授）（70万円）
- ⑤「マスク材の温度制御による高精度マイクロブラスト加工技術の研究」
・柳生 裕聖氏（関東学院大学 教授）（70万円）
- ⑥「ターンミリングによる難削材加工の高効率化と工具の長寿命化」
・嶋貫 康二氏（金沢大学 大学院生）（70万円）
- ⑦「骨切除用研削加工における熱侵襲抑制のための回転数制御加工法の開発」
・佐竹 うらら氏（大阪大学 助教）（70万円）

II 先端加工機械技術の動向に関する調査研究

今後の我が国のものづくり産業の基盤となる先端加工機械技術の動向調査を実施するとともに、関係する企業（主に中小規模の企業）・団体（地方公設機関等）・個人が活性化・強化するための「先端加工研究会」は、下記の活動を行った。

(1) 会員の状況（平成31年3月31日現在）

企業：12社 個人：5名

(2) 研究会の開催

◎第10回研究会

日時：平成30年5月25日（金） 13:00～16:00

場所：(株) 染Qテクノロジー 茨城県五霞町

講演：「独自のナノ化技術でソリューションプロバイザを目指す」

6社10名が参加

◎虎ノ門セミナーへの参加

日時：平成30年10月12日（金） 13:00～17:30

場所：中小機構本部9階会議室 東京港区

講義：「わが志とビジネス・イノベーション---挑戦する中小企業の経営者は語る」

◎第11回研究会

日時：平成30年11月2日（金） 13:00～17:00

場所：NEC芝クラブ 東京港区

講演：「AI導入ワークショップ」 7社17名が参加

◎AI導入システム 個別相談会

日時：平成31年2月22日（金） 10:00～12:00

場所：霞山会館 東京霞が関

内容：AI導入システムを検討する企業とNECの技術相談

5社15名が参加

◎ 先端加工技術講演会

日時：平成31年2月22日（金） 13:00～17:00

場所：霞山会館ビル 東京・霞が関

講演：「EV（電気自動車）化を支える加工技術の最前線」の聴講

8社14名が参加

Ⅲ 研究成果等の普及

(1) 機関誌の発行

最新技術の紹介、研究助成の成果、「元気なものづくり中小企業」訪問記を記載した機関誌「先端加工技術」を下記の通り3回発行し、各方面に配布した。

第105号：平成30年7月「精密金型技術の最新事情と動向」

巻頭言、技術紹介5件、企業訪問記⑨

第106号：平成30年11月「EV化に伴う課題と方向性」

巻頭言、技術紹介4件、平成28年度研究助成成果報告4件

第107号：平成31年3月「印刷プロセスを主としたものづくり技術の最前線」

巻頭言、技術紹介3件、企業訪問記⑩、平成28年度研究助成成果報告2件

(2) 技術講演会の開催

「EV（電気自動車）化を支える加工技術の最前線」をテーマとした講演会を霞山会館において、平成31年2月22日（金）午後1時～5時00分に開催した。参加者は35名であった。演題と講演者は以下の通りである。

「EV化に伴う関連技術の課題と方向性」

青山 英樹氏 慶應義塾大学

「EV制御におけるパワー半導体技術の動向と最新ウェハ加工技術」

加藤 智久氏 （国研）産業技術総合研究所

「モーターの高精度化に伴うプレス金型技術」

細川 典之氏 黒田精工（株）

「軽量化の切り札・熱可塑性CFRPの量産化技術」

西藪 和明氏 近畿大学

「電気自動車で求められる材料・加工技術」

藤川 真一郎氏 日産自動車（株）

IV その他

加工技術に関連する各種団体主催の行事への協賛、各種委員会、賞の審査委員として参加し、加工技術の向上、普及に努めた。

V 管理運営について

1. 理事会

(1) 第10回理事会

平成30年6月11日（月）、当協会会議室において第10回理事会を開催し、提出議案の審議並びに報告を行った。

- ・平成29年度事業報告及び決算
- ・公益目的支出計画実施報告書
- ・平成28年度研究助成の成果報告
- ・定時評議員会の開催
- ・就業規則の改正
- ・役員退職金規程の改正
- ・職務執行状況

(2) 第11回理事会（書面決議）

平成30年6月27日（水）、下記提案事項を理事に発し、書面により同意の意思表示を全員から得たので決議があったとみなした。

- ・代表理事（理事長）および業務執行理事（専務理事）の選定

(3) 第12回理事会

平成31年3月6日（水）、当協会会議室において第12回理事会を開催し、提出議案を審議並びに報告を行った。

- ・平成30年度事業報告及び決算見込（中間報告）

- ・ 2019年度事業計画及び収支予算
- ・ 経理規程改正
- ・ 文書取扱規程改正
- ・ 職務執行状況の報告
- ・ 第6回評議員会（臨時）の開催

2. 評議員会

(1) 第5回評議員会

平成30年6月27日（水）、当協会会議室において第5回評議員会を開催し、提出議案を審議並びに報告を行った。

- ・ 平成29年度事業報告及び決算
- ・ 公益目的支出計画実施報告書
- ・ 平成28年度研究助成の成果報告
- ・ 評議員の選任
- ・ 理事・監事の選任

(2) 第6回評議員会（臨時）（書面）

平成31年3月25日（月）、下記提案事項を評議員に発し、書面により同意の意思表示を全員から得たので決議があったとみなした。

- ・ 青柳桂一氏の監事就任

3. 委員会

(1) 研究助成審査委員会

平成30年度の研究助成対象者を選考するための研究助成審査委員会（6名で構成）を、平成30年10月3日（水）に当協会会議室において開催した。

(2) 機関誌編集委員会

編集委員4名と事務局2名で、編集委員会を当協会会議室において下記の通り3回開催した。本年度も経費節減のため、自主的編集作業を行った。

- ・ 第1回編集委員会：平成30年6月19日（火）
- ・ 第2回編集委員会：平成30年9月28日（金）
- ・ 第3回編集委員会：平成31年2月5日（火）

4. その他

1. 平成30年6月27日付で、内閣府に公益目的支出計画実施報告書等を提出した。
2. 平成30年7月4日付で、東京法務局港出張所に役員の重任の登記をした。
3. 賛助会員：平成31年3月31日現在の会員数は2社（3口）である。

以上

事業報告の内容を補足する重要な事項が無いため、事業報告の附属明細書は作成していない。

